

参加費無料

ピースキャンドルナイト2023

『ピースキャンドルナイト』は、誰でも気軽に参加できる平和を考えるイベントです。今年で13回目になります。「平和な日常が続くことのありがたさ」を考えるきっかけづくりに様々な企画を予定していますので、ぜひご参加ください！



11/24金
16時30分～19時

雨天中止 後援:豊中市

※雨天中止の場合は、よどがわ市民生協のホームページでお知らせします。

企画名	時間	企画内容
★ピースキャンドル	16:30～19:00	平和をイメージするイラストの上に、LEDキャンドルライトを置きます
関西大学応援団吹奏楽部による演奏	①17:30～17:50頃 ②18:45～18:55頃	平和をイメージした曲を演奏します。
★よどまと いっしょに記念撮影！	①16:30～17:00 ②18:00～18:30	『ピースキャンドルナイト』に参加した思い出作りに！
★プラ板で 「よどまるキーホルダー」作り	16:30～18:30頃	
★平和パネルの展示	16:30～19:00	「平和な日常が続くことのありがたさ」を感じてもらえるようなパネルを展示します。
★あなたにとっての平和は何ですか？	16:30～18:45頃	「あなたにとっての平和」を小さな紙に書いて、ポスターに貼ります。

★マークのついた企画に1つ以上参加した人には、今年30周年をむかえる産直登録バナナ(ホームトンバナナ)を先着300人に1人1本プレゼント♪

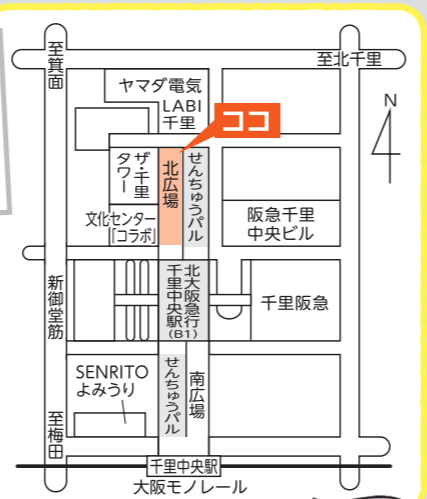
みんなで
平和を願う
「冬のひと時」を
過ごそう!!



会場
豊中市 千里中央せんちゅうパル
北広場・北ステージ
(千里文化センター「コラボ」前)

※北大阪急行千里中央駅より徒歩2分
※大阪モノレール千里中央駅より徒歩5分

お問い合わせ **組織部** ☎06-6319-5619
(月～金 9～17時)



申し込み
不要!
当日
来てネ!

よどまる

平和募金へのご協力

ありがとうございます

よどがわ市民生協では、通年で平和募金を呼びかけています。集まった平和募金は、ピースキャンドルナイトなどの平和企画に使用しています。今後もよろしくお願いいたします。

2022年度 総額
67万7,100円

2023年度 途中報告(10月20日現在)
54万9,000円



016 出資金について

出資金とは

生協に加入する時にお預かりし、生協の運営資金とさせていただきます。生協は組合員が手を取りあって、自らの願いをかなえる自主的な組織です。そのため、みんなが組合員になり、出資金を持ち寄って利用・運営しています。出資金は、他団体における入会金や会費、寄付金などとは異なり、生協のあらゆる事業の元手(配送支所などの

施設や安全・安心な商品の開発など)、になる資金として運用しています。

出資金の増やし方

出資金を1口1,000円とし加入時に1口以上の出資金をお預かりし、加入後も増資への参加をお願いしています。増資には「積立増資」と「1回増資」があります。積立増資は商品利用ごとに100円単位で、1回だけの増資は1,000円単位で出資することができます。

出資金は生協の運営を支える資金です。自由に出し入れできるお金ではないことをご理解ください。また、一人の高額出資者によって経営が成り立つのではなく多くの人が出資して成り立つことをめざしているため、出資金の上限は100万円までとなっております。



今回は...

よどがわ市民生協が
食材提供をしている団体紹介
**団体名:【一般社団法人
シンママ大阪応援団】**
住所 大阪市北区錦町2-2 国会会館内
連絡先 06-6354-8662



シングルマザーを応援!!

こどもの貧困は親の貧困です。とりわけシングルマザーの貧困問題が深刻であり、2015年5月に大阪社会保険推進協議会が「シングルマザーとこどもの支援サイト～シンママ大阪応援団(応援団と略)」を立ち上げました。

「シンママ」とは、若い人たちが「シングルマザー」のことをそう呼ぶのだと、サイト作成者に教えていただき、「シンママ」「大阪」「支援」というキーワードで検索できるように「シンママ大阪応援団」というサイト名にしました。応援団につながったママたちに聞くと、「夜中眠れないときにスマホでシンママ、大阪と検索した」「助けてくれるところがないか、必死にシンママ、支援で検索した」ということでした。



代表の寺内順子さん

スペシャルボックスの現状について

2016年11月から「スペシャルボックス」とシンママ

たちが呼ぶ食糧支援を始めました。2023年5月末現在、大阪および関西を中心として、北は北海道から、南は沖縄県のシンママと子どもたち、ひとり親世帯に育った女性たち、200世帯、530人をサポートしています。

スペシャルボックスには申請も登録も不要です。シンママたちからSOSが寄せられれば、なんにも言わず、聞かず、米・レトルト食品・缶詰・野菜・お菓子・ジュース・日用品・本・衣類など欲しいもの、必要なもの、心が元気になるものを詰め込んで送ります。よどがわ市民生協にも当初より食品などの提供をいただいています。

コロナ禍以降、食糧支援を求めるSOSが殺到し、2020年2月60数世帯だったのが、現在は200世帯を超えました。この8月9月の第9波の中でも連日「食糧支援が欲しい」とのSOSがとどいており、毎日のように緊急スペシャルボックスを即日送付しています。



スペシャルボックス
発送作業風景